



太工通信

令和4年度 第3号

警察署とのマナーアップ運動



かぶろう ヘルメット

左側通行、横断歩道利用…

太工高生に自転車安全運転呼びかけ

太田 5月の「自転車月間」に合わせ、太田署（高瀬厳署長）と交通関係団体は30日、太田市の太田工業高でマナーアップ運動を行った。署員や関係者、生徒ら約30人が自転車乗車時のヘルメット着用などを呼びかけた。

参加者は「交通安全」「全員ヘルメット着用宣言！太工生！」などと書かれたのぼり旗を掲げた。写真。左側通行や横断歩道の利用といった自転車走行時のルールを守りも訴えた。太田交番警察モーター協議会の松本博会長は「高校生の安全意識を高めることで、地域全体にも広がっていきたい」と意気込んだ。

同校は登校時のヘルメット着用率は9割を超えているが、下校時と土日の着用課題が残るといふ。参加した3年の坂本一磨さん(17)は「毎年、生徒の中で接触事故が多く発生している。ヘルメットをかぶった上で、交通ルールを守るよう呼びかけたい」と話した。

(時田菜月)

2022.05.31
上毛新聞

自転車にヘルメット 同級生らに着用促す

◆太田◆ 自転車の安全対策のモデル校に指定されている太田工業高の生徒会役員らが、自転車乗車時のヘルメット着用を同級生らに呼びかけた。写真。

5月の「自転車月間」に合わせた取り組みで、同月30日、同校の正門前で生徒会役員と太田署員ら33人が「太工生！ 全員ヘルメット着用宣言！」と書かれたのぼり旗を手に登校する生徒に着用を求めた。

同校では自転車で通学する生徒の9割以上が着用しているといい、生徒会長の佐藤大樹さん(17)は、「今後暑くなっても気を緩めず、みんなを着用したい」と意気込んでいた。



2022.06.01 読売新聞